

詳細事例報告例

更新審査の詳細事例報告書作成の際は、以下の点にご注意くださいますようお願いいたします。

表題

事例を一言でイメージできるようなタイトルを心掛けてください。

領域	外来症例成人長期（5か月以上）観察例
表題	夫の束縛と夫の末期癌・認知症に悩まされた女性
事例発生時の勤務先名	●●病院 内科

これら2つの文章は1400字～2800字以内に収めてください。文字量に過不足が
ください。

事例発生時の勤務先名

施設名は入れず、施設種別のみ分かる程度の情報としてください（病院か診療所かなど）。また、診療施設のコンテキストが分かるように、大都市、地方都市、過疎地域のいずれに位置するかも示してください。

実践した具体的内容

症例の場合は、患者の年代は〇〇歳代、などとややぼかした表現が望まれます。

60代女性
既往歴:高血圧、不眠症、筋緊張
内服:エナラプリル、アムロジ
機会飲酒、タバコ:30歳で禁
族:夫(75)と二人暮らし、36
いに来ない
経過>
もともと他院へ通院されていた
主治医が退職することとなり20xx年7月より引き継いだ。当初は夫婦間のストレス
について聞いていた。36歳で現在の夫と再婚したが、夫は気に入らないことがあ

実践した具体的内容

年号は西暦で、20xx年のように下2ケタについてはxで表示してください。月は季節が分かるように実際そのまま、日は**のようにアスタリスク2ケタ(日付が1ケタでも2ケタで構いません)としてください。
事例発生時期の次の年は20xx+1年などと表現してください。また、正確な日付は入れず、〇月、のような表現にとどめてください。

1. 実践した具体的内容

るとすぐに癲癇を起こして
た。夫からの束縛や家政婦
いと気持ちが楽だとのこと
り、家庭内での家政婦のよ
ていた。お惣菜屋さんのパ
は難しく、何より夫が仕事
続いていた。
20xx年10月に、高部痛で
部転移があることが判明し
療法を開始。そのため入院
計にしんどいとのことだっ
べていて腹が立つし、料理
われたりしていた。色々が
悪いようで心配もされてい
ようで介護保険の申請を動
拒否された。
翌年3月下旬に外来受診
もたれている事を知り、認
主治医の前ではきちんと出来ている振りをするので夫の認知症の症状、ADL低下
について相談しにくい医師であると相談を受けた。夫の事を一度ソーシャルワ
カーに相談した方が良いと伝え、面談の了解を取り付けた。しかし面談したのも
念頭に定例で「お祝い金」も経費合算は、10月の形は、お祝い金もなかった

2.プライマリ・ケア機能に関する考察

ストレス源である夫を介護し、悪態をつきながら亡くなっていった夫に寄り添った妻のケースである。介護サービスも拒否し、夫の束縛から逃れられないが、「夫が居なければ拠り所がない」と亡くなってから言っている。対人関係療法として分析すると、「家族なんだから」と配慮をしないことが遠慮をしないことであるかのように夫は思い込んでいると思われる。本来はかなり意識して「ズレを埋めていく努力」が必要な関係性である(※1)。夫婦という見かけ上の親しさ故にもっとも手を抜かれてしまっている(※2)。このケースでは妻に依存的で束縛している夫とそれに答えてしまっている妻の「役割期待」のズレを修正しようと試みた(※2)。初めは妻が働きに出ることで、妻が家事を全て行う家政婦のような役割から始める事を検討した。しかし、夫が転移を伴う結核菌である事がわかり、夫の病気を心配する妻という役割へと変わった。夫も死への恐怖を妻に打ち明けられ、夫への心配が、夫への不満の軽減につながり、強い共依存関係となっていた。今回、パートナーと会うこともできなかったが、共依存関係の軽減に医療者がいることで今後も改善のサポートができるのではないかと考える。

図表は、各ページ3点を上限とします。本文中に(図1)、(表2)のように、文章のどの部分で図表を参照すべきかを括弧に示してください。それぞれの図表は画像ファイル(jpgかpng)かPDFにして、タイトルに合わせてアップロードしてください。各画像ファイルの容量は、1MBを上限とします。

図表のタイトル1	家族図
図表アップロード1	ファイル確認
図表のタイトル2	
図表アップロード2	
図表のタイトル3	
図表アップロード3	

参考文献

本文中のどこで参照すべきかを※1、※2の形で示してください。

参考文献は、本文中のどこで参照すべきかを※1、※2の形で示してください。

参考文献1	水野広子 対人関係療法で改善する夫婦・パートナー関係 創元社 2011年 p.32-40
参考文献2	水野広子 対人関係療法で改善する夫婦・パートナー関係 創元社 2011年 p.84-106
参考文献3	
参考文献4	
参考文献5	

※ 実践した具体的内容」と「2.プライマリ・ケア機能に関する考察」は 1400 字～2800 字以内に収めてください。

※ 図表は、1 事例につき 3 点を上限とします。本文中に(図1)、(表2)のように示してください。